馬洗川

令和8年10月号 第375号（R8年度 №6）R8.10.9
TEL:0824-62-2217 FAX:0824-63-1921
E-mail：tohkaichi-e@school.miyoshi.hiroshima.jp
URL：http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/elementary/tokaichi/

10 月1日から実施した個人懇談会では、ご多用のところお時間をいただき、ありがとうございました。前期の成績票をお渡しし、児童の学校での様子とご家庭での様子を共有することができました。成績票に表れる◎や△の数だけでなく、どのように学習や生活に向き合ってきたかに目を向け、次への意欲につながるよう学校でも家庭でも励ましの声をかけていきましょう。

学校と家庭で育むネットモラル

学年	学期	事例タイトル
1年生	1学期	タブレットパソコンを使うとき（C−30）
	2学期	ネット依存（C—24）
	3学期	不適切なウェブサイト（A—38）
2年生	1学期	IDとパスワードの役割（A−27）
	2学期	個人情報の取扱い（A—42）
	3学期	ネットと私たちの生活（C—27）
3年生	1学期	スマホで課金（A−22）
	2学期	持ち帰り学習（C—32）
	3学期	作品の著作権（C—34）
4年生	1学期	なりすました入力（A−46）
	2学期	写真の肖像権（C—28）
	3学期	ネットいじめ（B—26）
5年生	1学期	個人情報は慎重に（A−39）
	2学期	写真の投稿（B—24）
	3学期	著作物の利用（C—33）
6年生	1学期	デジタルタトゥー（B−37）
	2学期	二次元コードの特性（S—01）
	3学期	誤った情報（A—45）



2年生は、「落とし物を届けようとする人に、親切心から友達の住所などを教えてしまった」という事例を視聴し、個人情報について考えました。

今年度、本校では「事例で学ぶNetモラル」を教材として活用し学級活動の時間を使って、情報モラルについて学習しています。既に文書でお知らせしておりますが、主に授業として活用しているものは上の通りです。（7月16日付に配布したお知らせに全事例を掲載した資料を付けています。）

夏休みに、教材動画をご覧いただいたご家庭もあったことと思います。教材で扱われている事案は、子どもたちの周りにも実際に起こっています。「LINEのメッセージでの言い合いがきっかけでトラブルになった」「インスタグラムで知り合った人と、保護者の知らないところでつながってしまった」「友達の写った動画をインターネット上に投稿してしまった」など、保護者の方から相談を受けることもあります。ご家庭で子どもたちがスマートフォンやインターネットを利用する際には、保護者の方の責任・管理のもとで、正しい使い方や判断の仕方を身につけていくことが欠かせません。特に、判断力がまだ十分でない小学生には、単に「使わせない」のではなく、家庭での見守りや声かけを通して「正しく使わせる」ことが大切になります。

学校で学んだ内容を、ご家庭でも一緒に確認していただくことで、子どもたちの理解が深まり、トラブルの未然防止につながります。学校と家庭が協力しながら、子どもたちが安心してデジタル社会を過ごす力を育んでいきたいと考えています。ご理解とご協力をお願いいたします。

中学生職場体験活動

9月上旬には十日市中学校から、10月上旬には県立三次中学校から生徒さんが職場体験に来てくれました。1・2年生を中心に学習の支援をしたり教材の準備や片付けをしたり、先生の仕事を体験しました。初日は「疲れた～!」と働くことの大変さを実感したようでしたが、最終日には「明日も来たい。寂しいです。」と話してくれました。働く上で大切にしたい「責任感」と同時に「やりがい」も感じ取ってくれたようでした。



一年生の漢字練習を優しく見守ってくれました。



中学校の生活について六年生に話をしてくれました。

学力調査の結果と今後の取組について

4月に実施した6年生の全国学力・学習状況調査の結果、また、6月に実施した5年生の三次市学力到達度検査の結果は、次の通りでした。

全国・学力学習状況調査（6年生）		
	国語	算数
全国（公立）	60.9	56.4
広島県（公立）	64	58
三次市	64	58
本校	69	62

三次市学力到達度検査（5年生）				
	国語	社会	算数	理科
全国	65.5	59.4	62.6	67.3
三次市	68.2	64.3	63.1	71.6
本校	70.9	70.5	66.9	77.3

どちらの調査でも、全国・県の平均を上回る結果となりました。どの教科でも基礎的な力の定着はみられましたが、「何を根拠にどう考えたか」、記述問題で「何を書かなければならないか」等、課題が見られました。 これらの結果から、学力調査の問題をもとに教職員で研修を行いました。どの学年でも共通して取り組むことや、学年や教科の系統性を意識し重点的に指導することなど協議しました。

すでに5・6年生ともに個票を返却し、個々の課題を伝えています。各学年で付ける力についても、教職員で研修を行い、再度整理しました。基礎基本の定着とともに、つまずきの解消に向けて、日々の授業改善へ取り組んでいきます。

新校舎実施設計が完了しました

三次市が進めている十日市小・中学校改築事業について、新校舎の実施設計が完了し、その概要は三次市ホームページに掲載されています。完成後の建物の外観や室内の様子をより具体的にイメージできる動画もあります。
今後も、改築事業へのご理解とご協力をお願いします。

三次市ホームページ
https://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/site/education-report/34588.html